

令和2年度修了式

今日、令和2年度の修了式を迎えました。全員が体育館に入り、代表生徒が修了証を受け取る姿を見られないことは残念ですね。しかし、昨年度は修了式も行えなかったことを思えば、今年度はどういう形であれ修了式を行えたことをまずうれしく思います。君たちは全員、次年度は2年生、3年生に進級します。今年度は年度当初の休校の関係で、短い1年間となりました。授業時間関係で、夏休みも2週間しかなく、暑い日に登校して学習を行いました。部活動も思うように活動できず、公式試合やコンクールにも参加することができませんでした。そんな苦しい日々を過ごす中でも、できる範囲で大中フェスタや合唱祭を行うことができたことは、皆さんのコロナウイルス対策がきちんとできていたことと、いろいろな人と考えながら新しい取り組みを模索することができたおかげです。今年度の苦しい日々を乗り越えてきた君たちは、今までになく、いろいろなことを考えたり、感じたりしたことでしょう。そうやって考え感じたことで、人に対する配慮や優しさを、今までとは比べ物にならないくらい学んだに違いありません。2年生には何度も話しましたが、コロナ以前の大中を知っているのは君たちだけになりました。過去を知り、今を生き、未来を作り上げていけるのは君たちです。大中の新しい伝統を創りあげていける3年生になりましょう。進路もすぐそこになります。復習をしっかりと、4月のスタートに備えておきましょう。1年生は入学式後の新しい環境で、なかなか思うように生活できない中学校のスタートでしたが、本当によく頑張りました。何とか中学校の生活も元通りに戻りつつあります。ぜひ、2年生の生活を、学習や運動に励み友達と楽しく過ごしていけるように、生活のリズムを崩さない春休みにしましょう。

保護者の皆様、コロナウイルスの影響で生徒にとって大変苦しい一年間でしたが、大府中学校の教育にご理解ご協力をいただき、何とか乗り切ることができました。誠にありがとうございました。学校だよりの紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

生徒意見発表

「私たちのSTART DASH」 1年7組 鷹羽 奈穂

今年度の1年生の学年スローガンは「START DASH」です。私たち1年生は、中学校生活始まりの年を全力疾走できたでしょうか。新型コロナウイルスの影響で、6月から始まった波乱の中学校生活。その上、小学校の頃と比べ、様々なことが変わり、とまどうことも多かったと思います。勉強は難しくなり、運動においても、コロナ休校で運動不足になっていた体は最初なかなか思うようには動きませんでした。けれども、厳しくも優しい先生や、頼りになる先輩方に助けられ、楽しい同級生の仲間たちと支え合い、私たちは一步一步、全力で進み、困難な状況を乗り越えてきました。私は弓道部に所属しています。初心者だった私を先輩方は優しく導いてくださいました。礼儀作法や稽古に取り組む姿勢、集中の仕方など、先輩から学んだことは沢山あります。そして次は、2年生にな



<大中フェスタの様子>



る私たちが新たな1年生へ先輩から教えていただいた伝統を伝えていかなければならないと思っています。

伝統といえば、大府中学校の伝統「大中フェスタ」。コロナ禍で開催が危ぶまれましたが、私はこのかけがえのない経験をする事ができて、本当に良かったと思っています。それは目標に向け、クラスで一丸となって全力で走り抜くことができた経験だからです。私たちのクラスでは、みんなで何度も話し合い、準備のため労を惜しまず走り回り、一人一人が全力で作り上げていきました。クラス全員で協力して迎えた文化祭当日、私は賑わう教室の中で、ここまでのみんなのがんばりを思い出し、感動で涙してしまいました。

1年生の学年スローガンである「START DASH」。私は、この一年間を振り返って、私たち1年生は、手を取り合って、みんなの力でスタートダッシュを決めることができたと思います。このまま、来年度も再来年度も、さらに加速して、常に全力で疾走し続けていけるように、しっかりと気を引き締めて、行動することが大切だと思います。そして、私たち一人一人が先輩になる自覚をもって、新たな目標へ向かって踏み出していきたいと思います。一人では難しいことも、みんなで協力し合い、声を掛け合えば、必ず目標に届きます。これからも全員で全力疾走していきましょう。

「一歩ずつ」 2年8組 上野 橙和

今日で今の学年が終わりますが、皆さんはどのような思いをもっていますか。次のクラスはどうなるのだろうか、春休みを楽しみに思っているのでしょうか。この1年を振り返ってみるといつもとは違うことがたくさんありました。5月までの休校により、運動会が中止。コロナによって多くの大会が中止になるなど、とても大変でした。私たち2年生にとっては野外活動が中止となり、悔しい思いをした人が多いと思います。私もすごく楽しみにしていた一人なので、中止を聞いた時はとても残念でした。私はこの1年はとても早く感じました。様々な事が台風のように進んでいき、もう受験生になるのかと感じます。しかし、その中で私はとても多くの貴重な経験をさせていただきました。



まず1つ目は2年学年委員長、学級委員をやらせていただいたことです。学年委員長として話し合いでの司会や2年生代表として話をする事も多く、大変でした。人前で話すのは得意ではありませんでしたが、何度も経験することで少し克服することができました。学級委員としても、合唱祭ではクラスみんなの意見が合わなかったり、男女の声の大きさがどちらかに偏ったりするなど、なかなかうまくいきませんでした。しかし、お互いにアドバイスを出し合い、練習を重ねることで、最優秀賞をいただくことができました。困難を乗り越え、みんなで何かを達成することは素晴らしいと思いました。

2つ目は部活動です。私は、陸上部に所属しています。郡大会がなくなり、特に3年生の先輩方にとってはとても悔しかったと思います。1年生の頃は怪我の繰り返しで、あまり練習に参加することができませんでした。今年こそがんばろうと思っていたところ、目標としていた郡大会がなくなってしまいました。今は、最後の大会を目標に部員全員でがんばっています。陸上は個人競技で部員は仲間でもあり、ライバルでもありますが、お互いに高め合うことができています。仲間との関わりを通して、楽しさや悔しさがあり、陸上部でよかったと感じています。

3年生では、修学旅行があります。他の行事もどのような形になるかわかりません。部活動も最後までがんばりたいし、学校での委員会活動もがんばりたいです。受験生でもあるので勉強もがんばって、文武両道を実現していきたいです。高校生になるとさらに部活動や勉強も忙しくなるので、この中学校3年生のうちに行えるようにがんばります。